令和7年度 1年生 保健体育 年間指導計画

江戸川区立葛西第二中学校

教科	保健体育		・心と体を一体と	としても	とらえ、運動や健康・安全につ	江戸川区立曷西第一「 ついての理解と運動の合理的な実践	
3)/ 上:	- 37 -	教科	' "' ' - ' - ' - ' - ' - ' - ' - ' - '		しむ資質や能力を育てる。		A :
学年	1 学年	目標	・健康の保持増進 育てる。	E のたと	めの実践力の育成と体力の向」	上を図り、明るく豊かな生活を営む	態度を
les viie	目指して仲間と共				○思考・判断・表現・・・授業中の発言、レポートの内容、課題理解		
授業		て運動を行うことによっ 評価 や喜びを味わえるように 資料			自己評価カードの記述内容、期末考査 ○主体的に学習に取り組む態度…出欠、授業態度(授業観察)、		
方法							
形態	する。運動技能を	身につじ	ナ、高めていくこ		授業準備、自己評価カート	の自己評価	
	とができるように						1
月	単元名	単元のねらい				評価規準・評価方法等	時数
4	体つくり運動		○体を動かすことで感じる心地よさや律動感を味わうことで、自己や仲間の体や心に気 づき、体の調子を整え、仲間と豊かに交流できることの大切さを学ぶ。			【体育分野】	
	(1)からだほぐしの運動		○各種の運動の特性に応じた学び方や安全の確保の仕方について理解すると共に、自己			主体的に学習に取り組む態度・出欠・忘れ物	
	(2) 体力を高める運動		中での生かし方を理解する		・授業への取り組みの姿勢		
						・準備や片づけへの積極性	
	球技	(1)今持っている各自の技能を生かしながら、お互いを尊重し、助け合いながらゲームをする				・学習に積極的に取り組もうとしている。	
5	バレーボール		(2)勝てるように、お互いの力を発揮できる役割、ポジション、技能を工夫して作戦を立			・マナーを守ったり相手の健闘を認めたりし	
	(大玄珊弘)	て練習やゲームができる。				て、フェアなプレイを守ろうとしている。	
	体育理論	(3)練習した個人的技能、集団的技能を生かしたチームの攻撃方法、防御法を工夫してゲ				・健康安全に留意している	
	運動やスポーツの多様性	ームをする。					
6	陸上競技	○運動やスポーツの多様性を理解することができるようにする。			できるようにする。	思考・判断・表現	
		・運動、スポーツの必要性			The North Control of the Control of	・授業中の発言	
	短距離走・リレー	○自己の体力や技能の特徴を知り、目標や課題を自己の特徴に合わせて立て、課題解				・課題提示に対する課題理解および行動	
	保健分野	保健分野 に取り組み、競技したり記録を高めたりすることに、楽しさや喜びを味わう。				・自己評価カードへの記入内容	
	毎歩わればし安全の子吐①	○健康な生活と病気の予防ついて理解することができるようにする。・健康の成り立ち、食生活と健康、運動・休養と健康				・レポートの内容・現代された独羽七光から、白コのチートの理	
	健康な生活と疾病の予防①	・			小食 C) 健康	・提供された練習方法から、自己やチームの課題に応じた練習方法を選んでいる。	
7	水泳	 ○自己の能力に適した課題を持って行い、その技能を高め、続けて長く、速く泳ぐこ				・提示された動きのポイントやつまずきの事例	
	クロール・平泳ぎ		ができる。互いに協力して、計画的に練習ができる。事故の防止の心得を守り、健康・			を参考に、仲間の課題や出来栄えを伝えてい	
		意して練習ができる。			5 .	3 0	
	運動会						
	器械運動・ダンス	器械運動・ダンス ○各種目の「技がよりよくできる」ことをねら			らいとし、自己の体の動かし方や練習の仕	知識・技能	
9		方を工夫	方を工夫することができる。			・各種目に応じた技能習得の達成段階	
		○ソーラン節の特徴をとらえて、音楽に合わせて踊ることができ、互いに協力して、計				・実技テスト	
		画的に練習ができる。				・自己の能力に適した技能のポイントをつか	
	器械運動	○各種目の「技がよりよくできる」ことをねらいとし、自己の体の動かし方や練習のたった。 方を工夫することができる。				み、それに適した練習をして技能を向上させ	
	マット運動・跳び箱運動	万を工夫	することができる。			ることができる。 ・定期考査	
1 0	Y ツ ド 連 男 ・	≪権軍○	○運動やスポーツの多様性を理解することができるようにする。・運動、スポーツへの多様な関わり方、学び方			・ 正 期 考 位・ 種 目 の ルール が 分 り、 競 技 の 方 法 に つ い て 言	
	体育理論					ったり書き出したりしている。	
	運動やスポーツの多様性	- ~			~	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わえる特性があ	
	<u> </u>					ることについて、言ったり書き出したりして	
	陸上競技	○自己の	体力や技能の特徴を知り、	目標や課題	題を自己の特徴に合わせて立て、課題解決	いる。	
1 1	走り幅跳び・走り高跳び	に取り組	に取り組み、競技したり記録を高めたりすることに、楽しさや喜びを味わう。				
	ハードル走					【保健分野】	
	保健分野				ることができるようにする。	主体的に学習に取り組む態度	
	心身の機能の発達と心の健康	・身体	機能の発達、生殖に関わる	機能の成熟	Ņ.	・学習内容に関心を持ち、仲間と協力して資料	
1 2						を集めたり、意見を交換したりしながら課題	
	武道	○┼┼パったフローとの古マタヒーロナム」、甘ナ塾ルの甘ナし♪フ塾ルメスったフトミヒナ				を見つけ、意欲的に学習しようとしている。	
		○技ができる楽しさや喜びを味わい、基本動作や基本となる動作ができるように 			:本となる動作ができるようにする。 	知識・技能	
	柔道					・学習内容について、課題解決を通して理解し	5 2
1		6 "				たことを言ったり書いたりしている。	- 5 2
	ダンス						
	<u> </u>				じさるよりにする。 	【体育分野・体育理論】	
2	現代的なリズムのダンス	○心身の機能の発達と心の健康ついて理解することができるようにする。・牛殖に関わる機能の成熟 ・精神機能の発達と自己形成				主体的に学習に取り組む態度	
						・運動と体の働きについて関心を持っている。	
	保健分野		・			思考・判断・表現 カコスタン・アチャ 関係	
	 心身の機能の発達と心の健康	B/パ (ノ・) マフハックリベこ ロック 使原				・体力の意義を理解し、自己に適した運動課題	
3						を持つことができる。 知識・技能	2 3
	陸上競技	○自己の体力や技能の特徴を知り、目標や課題を自己の特徴に合わせて立て、課 に取り組み、競技したり記録を高めたりすることに、楽しさや喜びを味わう。				・体力の各要素と生理器官の働きについて理解	
	長距離走				ことに、楽しさや喜びを味わう。	できる	
	<u>l</u>	J				· · · ·	<u> </u>